



赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金

平成30年度 運動期間



地域の福祉活動を支える募金へのご協力をお願いします。

昔から「赤い羽根」のシンボルで皆様に親しまれている共同募金は、本県では今年で67回目を迎えました。共同募金は多くの県民の皆さまのご協力をいただき、これまでに約124億円もの浄財をお寄せ頂いておりますことに、心より感謝申し上げます。

本県の赤い羽根共同募金は、毎年800件以上の福祉活動の貴重な財源となっており、皆さま一人ひとりの身近な場所で行われる福祉活動のお手伝いをさせていただいております。

また、平成27年度からは、子どもたちの育ちと学びを支える活動を支えるため、「りゅうちゃん子どもの希望募金」を共同募金運動の一環としてスタートしました。

これからも、皆様にとって一番身近な募金として福祉課題の解決に向けた活動を支援するため募金運動を進めていきます。

本年も県民のみなさまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

社会福祉法人沖縄県共同募金会 会長 湧川昌秀

平成30年度
目標額 **2億1千
197万1千円**

寄付者には税制上の優遇があります

【法人】法人課税対象所得から、寄付金の全額が控除(損金算入)されます。(法人税法第37条)

【個人】2,000円以上の募金は所得税、住民税の両方から控除が受けられます。

愛ちゃん と 希望くん

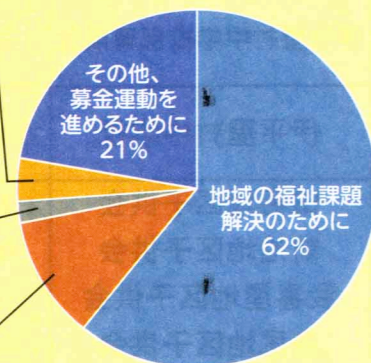


今年度の募金の使いみち

災害時のボランティア活動を支える積立金 4%

子どもの学びと育ちを支える活動のために(りゅうちゃん子どもの希望募金)3%

県内福祉施設、福祉団体等への活動助成 10%



項目	平成29年度の金額	件数	割合	今年度の目標額	件数	割合
地域の福祉課題解決のために	108,212,201円	780件	55%	130,971,000円	815件	62%
県内福祉施設、福祉団体等への活動助成	23,063,000円	28件	12%	22,705,000円	35件	10%
子どもの学びと育ちを支える活動のために(りゅうちゃん子どもの希望募金)	6,660,000円	25件	3%	6,000,000円	25件	3%
災害時のボランティア活動を支える積立金	6,500,000円	-	3%	8,375,000円	-	4%
その他、募金運動を進めるために	51,434,000円	-	26%	43,920,000円	-	21%
合計	195,869,201円	833件		211,971,000円	875件	

あなたの善意は身近なところで役立っています。

地域の福祉活動

身近な場所で行われる支え合い活動や、地域でのボランティア活動、世代間交流の活動などにも使われています。

福祉施設・団体の支援

障がい者や高齢者の施設を利用する方が、より快適に過ごしたり、家族や地域との交流が促進されるような環境整備に使われています。

子どもの育ちや学びを支える

子どもたちが地域の中で、たくさんの人と交流を持ちながら学び、一人ひとりが自分らしく育つ活動を応援しています。

災害ボランティア活動の支援

大規模な災害が起こった際に、多くのボランティアの拠点となる災害ボランティアセンターの活動を支援するために毎年募金の一部を積み立てています。

ボランティアさんの一生懸命な姿に
勇気と希望をもらいました

◎きびしい時節柄、広告にご協力いただいた企業の皆様に厚く御礼申し上げます。

ふれあい、いきいき。

オリオンビール

輝かせたい 地域の未来 お客さまの笑顔

株式会社 **伊禮産業**
代表取締役 伊禮 一幸
本社 / 〒901-2511 沖縄県浦添市仲間1丁目2番11号 TEL(098) 877-2280

印刷用紙・紙製品・紙函・トータルパッケージ加工業

紙の総合商社 **紙商**
株式会社 **紙商**
KAMISHO

〒901-2133 浦添市城間4-24-2
TEL (098) 876-3171(代) FAX (098) 879-9663

リゾートテラス伊祖
好評分譲中

株式会社 **大成ホーム** 0120-21714-6

印刷用紙の専門店

資合 株式会社 **照屋紙商店**

〒900-0024 沖縄県那覇市古波蔵3丁目14番22号
電話 (098) 834-1155 (代表) FAX 834-1159

お住まいの町の共同募金の詳しい使い道は「赤い羽根データベースはねっと」へ

<http://hanett.akaihane.or.jp/hanett>



赤い羽根共同募金が、地域の福祉活動を支援しています。

平成29度は村民の皆さん、民生児童委員さん、事業所、学校・等から温かいご協力を賜り541,141円の募金をお寄せいただきました。

伊平屋村分会
平成30年度目標額
594,000円



～共同募金会に対するよくある質問について～

Q1、善意の募金なのに、なぜ寄付額を割り当てるのですか？

A1⇒ご寄付いただく目安として「目安額」をお示ししています。共同募金は、決して寄付額を割り当てる募金ではありません。事前に助成計画を立て、その計画に基づいて目標額を定めていますが、皆様にご寄付いただくにあたっては、任意でご協力いただければけっこうです。「じぶんの町を良くする」ために、どれぐらい協力したらいいのかわからない場合の「目安」としてお考えください。

Q2、なぜ家庭で募金したのに、職場でも募金するのですか？

A1⇒共同募金は、一人ひとりにご協力いただくことを目指している運動です。共同募金は、各家庭ばかりではなく、街頭や職場、学校などでも呼びかけています。これは、住民皆さま一人ひとりに、住んでいる地域の福祉に関心を持っていただきたいからです。多くの人は、日常的に福祉にふれる機会がほとんどありません。誰もが地域に関心を持ち、お互いに助け合って、ともに生きていこうという理念のもとに運動を行っています。



Q3、なぜ、目標額があるのですか？

A1⇒共同募金は、地域の民間福祉のニーズを受け付けてから募金を行う、計画募金です。共同募金は、寄付金が集まってから使いみちを決める募金ではありません。まず、地域のさまざまな団体や、社会福祉協議会、民間福祉施設に申請を呼びかけます。その申請内容について、必要性、緊急性などを考慮し、寄付者の方々に納得いただける助成計画を策定し、その計画に基づいて目標額を設定します。助成計画は、地域の代表者によって構成されている「配分委員会」で決められます。

平成 29 年度共同募金会伊平屋村分会実績額



目標額	実績額	伊平屋村社協配分額	中央配分額	達成率
¥600,000	¥641,141	¥580,141	¥65,000	106.9%

平成 30 年度共同募金会伊平屋村分配分計画表



No.	項 目	配 分 額
1	老人福祉活動費 配食サービス事業 (月2回独居老人/高齢者夫婦世帯への弁当サービス)	村社会福祉協議会 ¥240,000
2	障害児・者福祉活動費 社会活動参加費 (年6回定例会開催) (島外親の会との交流会費)	伊平屋村障がい児者親の会 ¥80,000
3	児童・青少年福祉活動費 団体援助活動費 (空き缶拾いボランティア活動費)	社会参加活動費 伊平屋村中学校部育成会 ¥50,000
		社会参加活動費 (ボランティア活動費) 伊平屋村中学校 ¥50,000
		田名地区子供会 ¥10,000
		前泊地区子供会 ¥10,000
		我喜屋地区子供会 ¥10,000
島尻地区子供会 ¥10,000		
野甫地区子供会 ¥10,000		
	こいのぼり掲揚式	村社会福祉協議会 ¥55,000
4	福祉育成・援助活動費 ボランティア活動費	伊平屋村婦人会 ¥50,000
		生活困窮世帯/独居老人世帯見守り事業 伊平屋村民生委員児童委員協議会 ¥5,141
合 計		¥580,141